



取扱説明書

エアコン洗浄ポンプセット

TA-352S

この度はエアコン洗浄ポンプセットTA-352Sをお買い上げいただき誠に有難うございます。

安全で快適な作業を行っていただくために、ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。この取扱説明書では安全な作業をするため、守っていただきたいポイントに▲のマークを表示し説明しておりますのでよくご理解いただき、事故のない安全な作業をしてください。なお、本書はいつでも内容が確認できるように大切に保管してください。

目次

ポンプ各部名称

- ポンプ各部名称 2

同梱品確認

- 同梱品の確認 2

安全上のご注意

- 安全上のご注意 3
- 警告 3
- 注意 4
- お手入れの仕方 4
- 作業前点検準備 4
- 作業開始及び使用中の厳守事項 5
- 作業終了後遵守事項 5

組立手順

- 吸水ホースを組立てる 6
- スカイブルーホースを組立てる 7
- ポンプに取付ける 8
- 電源を入れる 8

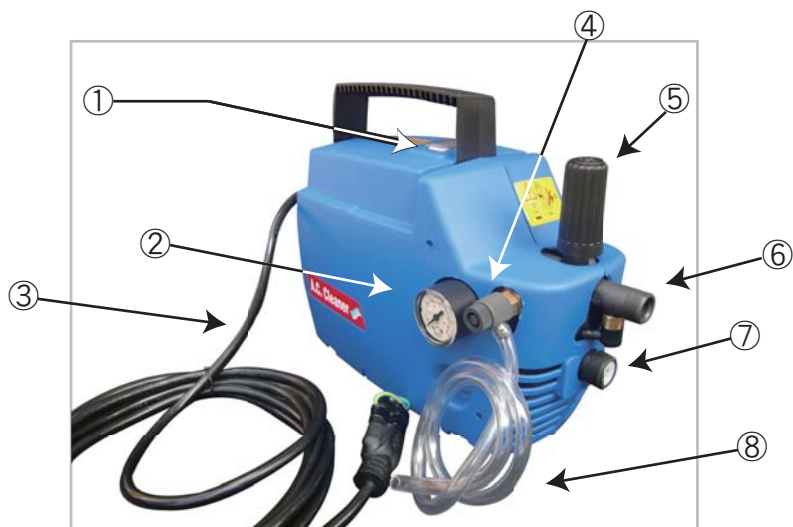
作業順序

- 操作方法（噴霧まで） 9
- 操作方法（噴口の操作） 11
- 操作方法（ポンプの操作） 11
- 操作方法（終了） 12

仕様

- 仕様 12

ポンプ各部名称



①電源スイッチ

②圧力計

③コンセント、電源コード

④余水流量弁&エア抜き弁

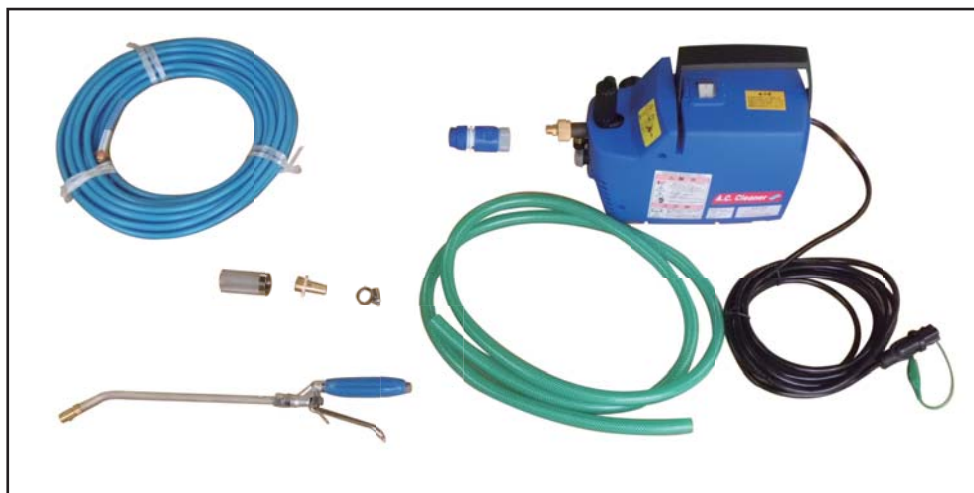
⑤吐出圧力調整弁

⑥吐水口

⑦吸水口

⑧余水流量弁&エア抜き弁用
ホース

同梱品確認



①スカイブルーホース10m

②接続カプラー

③ポンプ

④ホース金具

⑤1斗缶用ストレーナー


⑥洗浄ノズルレバーコック付


⑦GEM12-20 ステンバンド

⑧吸水ホースφ15xφ20x2500ℓ

安全上のご注意・・・必ずお守りください！

- お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。本製品をご使用のときは、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、取扱説明書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

 **警告** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

 **注意** この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

警告

- アルコールやシンナーなどの引火性溶剤の近くでの使用や、本製品付近での可燃性スプレーの使用は避けてください。爆発・発火により、大けがや火災の原因になります。
- 濡れた手でコンセントの抜き差しはしないでください。またコンセントの近くに水の入ったコップ等を近くに置かないでください。水が入った場合は、すみやかにコンセントを抜いて使用を中止してください。使用を続けると、火災や感電の原因となります。
- ご自身による修理、分解、改造をしないでください。故障の原因になるうえ、感電の危険があります。また、本製品には小さな精密部品が内蔵されており、特に小さなお子様などのまわりでは誤飲の危険があります。絶対にしないでください。点検、調整、修理は販売店に依頼ください。
- コンセントに重いものをのせたり、無理に曲げたり、引っばったり、傷つけたり、加熱や加工したりしないでください。またコンセントを抜くときは、プラグ部分を持って抜いてください。ケーブルが痛むと火災や感電の原因となります。
- 万一、本製品が発熱している、煙が出ている、異臭がしているなどの異常がある場合は、すぐに使用を中止し、火傷しないように発熱していないことを十分に確認した後で、コンセントを抜いてください。使用を続けると、火災や感電の原因となります。
- 高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所で、本製品の使用、保管をしないでください。故障、火災やケガの原因になります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
- 小さなお子様の手の届くところに設置や保管はしないでください。けがの原因となります。

注意

- コンセントは奥までしっかりと差し込んでください。コンセントが傷ついたり、差し込みがゆるい場合は使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 過度の衝撃を与えないでください。製品が誤動作したり損傷したりする恐れがあります。
- お手入れの際や、長期間使用しないときは コンセントを抜いてください。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品や洗剤を使用しないでください。変質や変色、故障の原因となります。

本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

作業前点検準備 注意



(1) 毎回作業前にはホース取付部及びガン各部ねじのゆるみまたは、損傷異常箇所がないか点検のこと。

安全を期すためホース接続部の取付けねじ及びガン本体の各部ねじの締め付けに異常がないか工具で点検し、ゆるんでいる場合は完全に締め付けてからご使用ください。

あせて各部に損傷がないか、操作機能に異常がないか確認し、もしも異常があった場合は、お求めの販売店で完全に修理してください。不完全な状態のままご使用になりますと、高圧水が噴出し事故の原因になりますので十分注意してください。



(2) 運転前にはガン本体のバルブが閉まっているか確認のこと。





ポンプを運転する前には、ガン本体に内蔵しているバルブが完全に閉まっている状態になっているか、必ず確認してください。レバーが引かれた状態でポンプを作動しますと、ガンがついたままホースごと振り回され大変危険です。





(3) 作業時は防水服・保護用具を必ず着用のこと。

洗浄作業では高圧水が噴射されますので、安全に作業をするため、身体に密着した防水服、防塵マスク、顔面保護ゴーグル、手袋、安全靴（又はゴム長靴）などを必ず着用してください。洗浄作業中には高圧水やはがれた泥、土砂、粉塵等が跳ね返り危険です。作業中は必ず全身を完全に防護し付近に人（特に子供）が立ち入らないようにしてから作業してください。

作業開始及び使用中の厳守事項 警告

-  (1) **ガンの先端はいかなる時でも絶対に人や動物及び危険物には向けないこと。**
ポンプの作動時は本体をしっかりと持ち、バルブが閉まっているか確認し付近に人（特に子供）や動物がいないか、飛びだしの危険、又は危険物がないか、確認してください。レバーを引くと瞬時に水が勢いよく噴射します。人に噴射すると大事故になります。また、本体に相当の反動が加わりますので、一足元の不安定な場所、姿勢での作業は絶対にしないでください。
-  (2) **指定圧力以上での使用は絶対しないこと。**
最高使用圧力（3.5MPa）以上で使用されますとシール部材が損傷又は破損し事故の原因となる恐れがあり大変危険です。もしも、ご不明な点が、ありましたら販売店までお問い合わせください。
-  (3) **きれいな水以外は使用しないこと。**
汚れた水、土砂、ゴミ等の混入した水、及び温水、スチームは使用しないでください。シール部の損傷、ノズルチップの早期摩耗及び目づまりによる故障または耐用期間の低下、熱による火傷等の原因になります。
-  (4) **ポンプの作動中は補修、放置をしないこと。**
チップの目づまり、交換、接続の異常その他の補修は、必ずポンプを停止させたのちガン本体のレバーを握り残圧を抜いて、ホースから外してから行ってください。なお、ポンプ作動中はガンを放置しますと作業員以外の人が触ったり、又は機物等の接触によりバルブが開き高圧水が噴霧する恐れがあり大変危険です。

作業終了後遵守事項 注意

-  (1) **作業後は残圧処理を行うこと。**
作業終了後はポンプを停止しても、本体及びホース内には使用中の高圧水が残っています。必ずノズルの先端を前方下に向け、人や危険物がないか確認した後にレバーを引きバルブを開いて圧力を抜いてください。
-  (2) **運搬、保管、取扱上の注意をすること。**
使用後は本体内の水を抜くためホースから外してください。運搬保管に際しては下積にしたり、投げたり引きずったり他の目的には使用しないでください。寒冷地・冬季等では残水のまま放置しますと凍結破損をおこす恐れがありますので十分注意してください。なお、本製品は子供の手の届かない屋内にて保管してください。

吸水ホースを組み立てる

1 吸水ホースにバンドを入れホース金具を入れる。

- ホースバンドを必ず先に入れてください。



2 プラスドライバーでバンドを締める。

- プラスドライバー、マイナスドライバー、7mmソケット、7mmスパナ等でしっかり締めてください。



3 1斗缶用ストレーナーをつける。

- ホース金具に1斗缶ストレーナーをつける。
- ホース金具のレットの部分をプライヤーではさみしっかり締めてください。



4 吸水ホースに接続カプラーをつける。

- 接続カプラーにホースをきちんと入れてください。



スカイブルーホースを組み立てる

1 ホースに洗淨ノズルをつける。

- 19mmのスパナで締め付けてください。



ポンプに取り付ける

1 接続カプラーのスライドリングを下げてプラグ芯を抜く。

- スライドリングをしっかり下げてください。



2 プラグ芯をポンプにつける。

- ポンプ下部の吸水口につけてください。
- プラグ芯のレット部をプライヤーで締めてください。



3 接続カプラーをつける。

- 差し込むだけです。



4 φ5 ホースをポンプにつける。

- 洗浄ノズル付ホースを17mmのスパナで締めてください。



電源を入れる

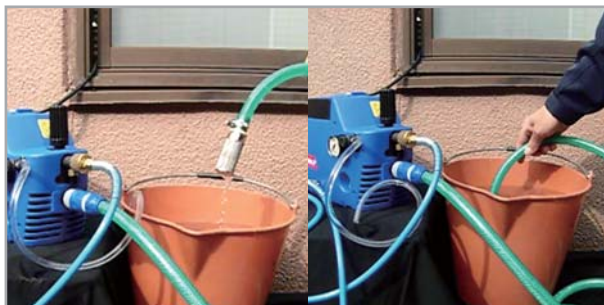
1 コンセントを差す。

- 必ずアースを繋いでください。

操作順序

操作方法（噴霧まで）

1 ストレーナーを容器に入れる。



2 余水流量弁&エア抜き弁をひらく。

- 反時計回りに全開に開いてください。



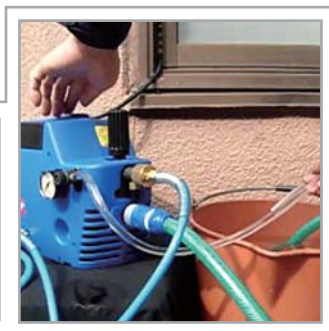
3 余水ホースを容器に向ける。

- この後、電源を入れると余水が出てくるため水源にホースを向けてください。



4 スイッチをいれる。

(余水が出てくるので気をつけてください。)



5 ホース内、ポンプ内の余水が出てくる。

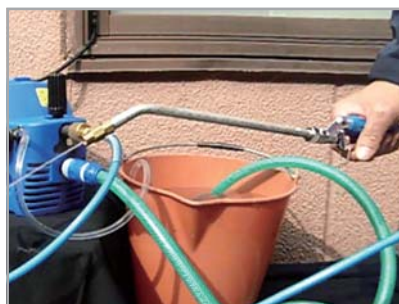
エア抜きが終われば余水流量弁&エア抜き弁をしめる。

- この作業でポンプ内のエアを排出することができます。
- エアを排出し終わったら水流量弁&エア抜き弁を必ず締めてください。



6 噴霧する。

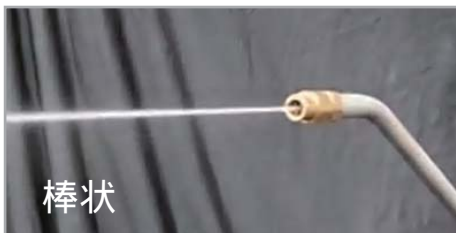
- レバーを握れば自動で電源が入りポンプが作動し出します。
- レバーを放すとポンプは止まります。



操作方法（噴口の操作）

1 棒状、ワイドと切り替える。

- 噴頭の調節で「棒状」「ワイド」と調節できます。



操作方法（ポンプの操作）

1 圧力の調節

- ポンプ運転中、吐出圧力調整弁で圧力の調節ができます。



緩める（反時計回り） しめる（時計回り）



操作方法（終了）

1 スイッチを切り、コックを開いて圧を抜く。

- スイッチを切った後は必ず残圧を抜いてください。



2 後片付けして終了。

仕様

製品名	エアコン洗淨ポンプセット T A - 3 5 2 S		
コード No.	4726400	最高使用圧力	3.5MPa
電源	100V 50/60Hz	最大吐出量	210ℓ/h

ノズル本体

製品名	洗淨ノズル レバーコック付 M S F - 0 9 R K		
コード No.	4726500	重量	300g
全長	460mm	最高使用圧力	3.5MPa
取付ねじ	G1/4	孔径	φ0.9
圧力 (MPa)	1.0	1.5	
水量 (ℓ/min)	1.1	1.3	



ポンプの使い方動画